



▲福井駅を出発する開業初日の北陸新幹線(2022年3月)



▲全旅連は6月19日、北海道札幌市内で第102回全国大会を開いた(7月1日付)



▲全旅連青年部は2月14、15日、旅のイベント「第2回宿観光旅博覧会・宿フェス」を東京ビッグサイトで開催した(2月26日付)



▲新潟県・佐渡島(さど)の金山の世界文化遺産登録が7月27日に決まった。各地でパブリックビューイングが行われ、登録が決まるとくす玉を割り関係者らで祝った(8月5日付)

観光業界2024

取材の現場から1年の記録をお届けします



▲佐渡島の金山(8月12日付)



▲「世界最大級の旅の祭典」ツーリズムEXPOジャパンが9月26～29日に東京ビッグサイトで開催された(10月7日付)



▲2027年に神奈川県横浜市で行われる「国際園芸博覧会」が6月22日、開幕1000日前を迎えた。公式キャラクターの名前は「トックトック」に(7月1日付)



▲「世界最大の日本酒イベント」となった「日本酒フェスティバル」が7月5、6日、東京・池袋のサンシャインシティで開かれた。全国45都道府県が出展し、各地自慢の地酒を展示。各地の「ミス」がイベントに花を添えた(7月15日付)



▲東京・有楽町にある和歌山県のアンテナショップ「わかやま紀州館」が6月7日にリニューアルオープンした(6月17日付)

2024年に就任した主なトップの顔

観光庁長官

萩川 直也氏



KNTインテグリティ代表取締役社長

小山 佳延氏



日本温泉協会会長

多田 計介氏



JR東日本びゅう代表取締役社長

高橋 敦司氏



自民党観光産業振興議員連盟会長

岩屋 毅氏



日本旅館協会会長

桑野 和泉氏



日本観光振興協会会長

菰田 正信氏



ANA X代表取締役社長

神田 真也氏



1月ごとの主要トピック

1月

■元日に能登半島地震発生
元日に発生した能登半島地震を受け、10日、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会(全旅連)が「令和6年能登半島地震における宿泊観光産業支援のお願い」と題する要望書を関係する国会議員に提出。18日、宿泊4団体から自民党のユネスコ無形文化遺産登録に出席し、「金融支援」など7項目の要望書を提出した。

■「温泉文化」ユネスコ無形文化遺産全国推進協議会と全旅連は31日、公開座談会を開催。「温泉文化」のユネスコ無形文化遺産登録に向け、温泉旅館の経営者3氏らから日本の温泉文化の魅力や登録の意義を語った。

2月

■全旅連青年部が「宿フェス」全旅連青年部は14、15日、東京ビッグサイトで旅のイベント「第2回宿観光旅博覧会・宿フェス」を開催した。全国47都道府県の青年部員を中心に、各地域が趣向を凝らしたブースを出展。約3万人が来場した。

■特定技能の受験機会拡大
宿泊業技能試験センターは、外国人就労の在留資格「特定技能」について「コビエータ」を活用した試験方式(CBT)を2月26日、52回国際ホテル・レストラン・シヨウが開幕。昨年を上回る約5万人が来場した。

■延滞区間の各駅では記念セレモニーやイベントが開かれ、終日多くの観光客、地元客ににぎわった。同日、北陸4県(石川、新潟、富山、福井)で旅行費用割引「北陸応援割」もスタートした。

■韓国が交流イベント開催
韓国文化体育観光部と韓国観光公社は22日、東京都内で「2024韓国観光交流の夕べ」を開催した。両国のさらなる観光交流促進へ、共に努力する姿勢を強調した。

3月

■秘湯を守る会が周年
設立50周年を迎えた日本秘湯を守る会が13日に記念式典を開催。若手経営者を交えたパネルディスカッションや、漫画「テルマエ・ロマエ」の作者、ヤマザキマリ氏の講演などが行われた。

■北陸新幹線延伸開業
16日、北陸新幹線(金沢・石川)・両国間の延伸開業式が福井県・間が延滞開業式として行われた。

■鉄旅オプナイヤー授賞式
国内の優れた鉄道旅行商品を表彰する「鉄旅オプナイヤー」の結果発表と授賞式が17日に開かれた。最高位のグランプリは、日本旅行の「北陸新幹線乗務員お仕事体験ツアー」。同社のグランプリ受賞は2年連続。

4月

■大阪万博開催1年前イベント
13日、大阪・関西万博の開幕1年前イベントが都内で開かれた。会場は「北陸新幹線乗務員お仕事体験ツアー」。同社のグランプリ受賞は2年連続。

■福岡市の高島宗一郎市長が会長に就任した。

■「温泉文化」署名呼び掛け
「温泉文化」ユネスコ無形文化遺産全国推進協議会は24日に開いた総会で、「署名100万筆を力にする」を目標とし、28年の登録実現に向け強い意欲を示した。

5月

■西のGルト設立
17日、西日本が一丸となって欧米からの観光客を呼び込むことを目指し、「西のゴールデンルート」を「西のゴールデンルート」に改名し、28年の登録実現に向け強い意欲を示した。

■園芸博が開幕1日前イベント
27日に神奈川県横浜市で行われる「国際園芸博覧会」が22日、開幕1000日前を迎え、同博覧会協会が記者発表会を開いた。公募していた公式キャラクターの名前が「トックトック」に決まった。

6月

■全旅連が札幌で全国大会
全旅連は19日、札幌市内で第102回全国大会を開いた。「観光者発表会」を開いた。公募していた公式キャラクターの名前が「トックトック」に決まった。



▲元日に令和6年能登半島地震が発生。石川県能登地方を中心に大きな被害を受けた(1月22日付)

▶3月16日、北陸新幹線が延伸開業した。延伸区間の各駅では記念セレモニーや各種イベントが開かれた(3月25日付)



カメラが捉えた

— 観光先進国を目指す始動の年となった2024年。



▲和倉温泉で11月3日、「和倉復興めぐる市」が開催され、各旅館で使われなくなった食器などを販売した(11月11日付)



祝 道後温泉本館全館営業再開記念式典

▶5月17日、西日本が欧米系からの観光客を呼び込むと「西のゴールデンルート」の設立委員会が開かれた(5月27日付)



西のゴールデンルート



▲韓国文化体育観光部、韓国観光公社は3月22日、都内で「2024韓日観光交流の夕べ」を開いた(4月1日付)



▲大阪・関西万博の開幕まで残り半年となった11月13日、大阪、東京で機運醸成イベントが行われ、来場日時予約などを呼び掛けた(10月21日付)

▲7月11日、道後温泉のシンボル「道後温泉本館」が約5年半の保存修理工事を終え全館で営業を再開した(7月22日付)



▶「温泉文化」のユネスコ無形文化遺産登録へ気勢を上げる関係者(6月3日付)

伝統的酒造りに続く「温泉文化」のユネスコ登録に奮起



▶長年の悲願達成を祝う酒造り関係者(12月16日付)



▲9月11日、日中韓の観光関係者が3国間の観光交流の拡大と協力などを話し合う日中韓観光大臣会合が神戸市内で開かれた(9月23日付)

▲7月4日、シミュレーションによるホテル評価の新指標「ミシュランキー」に選出された国内の宿泊施設108軒が発表された(7月15日付)

7月

■和歌山の世界遺産20周年
和歌山県の世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」が7日登録20周年を迎えた。「聖地リポート」R西日本、日本旅行など各種PRイベントや観光列車「WEST E XPRESS」銀河の運転などを進めた。

■道後温泉本館が営業再開
道後温泉本館(松山市)のシンボル「道後温泉本館」が11日、約5年半の保存修理工事を終え全館で営業を再開した。10日に同館正面玄関前で開いた記念式典では、野志克仁松山市長ら関係者があいさつとテープカットを行った。

■佐渡島の金山が世界遺産に
新潟県の佐渡島の金山の世界文化遺産登録が27日に決まった。R西日本、日本旅行など各種PRイベントや観光列車「WEST E XPRESS」銀河の運転などを進めた。

■大温泉地で感謝祭
8月上旬、草津温泉(群馬県草津町)と下呂温泉(岐阜県下呂市)で温泉感謝祭が開催された。草津温泉では温泉女神が降臨、女子中学生扮する巫女と共に温泉街を巡った。下呂温泉は「下呂温泉まつり」の一環として開催し、今年で76回目。恒例の「参進行列」などが行われ、大影響を及ぼした。

8月

■南海トラフ地震臨時情報発表
8日、宮崎県・日向灘を震源とする最大震度6弱の地震が発生し、気象庁が南海トラフ地震臨時情報の一環として発表。夏休みのお盆休みの真っただ中の観光産業に大影響を及ぼした。

■被災地で記録的大雨
石川県能登地方で21日から前線や低気圧の影響で記録的な大雨と

9月

■日中韓観光大臣会合開催
11日、日中韓の観光関係者が3国間の観光交流の拡大と協力などを話し合う日中韓観光大臣会合が11日、神戸市内で開かれた。3国間の交流人口について、来年までにコロナ禍前水準である千万人を回復するよう連携協力するほか、30年までに交流人口4千万人を達成するべく相互努力することなどに合意した。

■被災地で記録的大雨
石川県能登地方で21日から前線や低気圧の影響で記録的な大雨と

10月

■観光列車「はなかり」運行
JR西日本は5日から、観光列車「はなかり」の運行を教員・小浜線、城崎温泉間で開始した。小浜線、舞鶴線、京都丹後鉄道宮舞線・宮豊線、山陰線を経由し、約5時間かけて同区間を結ぶ。

■関西万博開幕まであと半年
大阪・関西万博の開幕まで残り半年となった13日、東京と大阪でイベントを開いた。東京では来場日時予約予約キックオフイベントが開催され、主催する博覧会協会が「はなかり」の運行を教員・小浜線、城崎温泉間で開始した。小浜線、舞鶴線、京都丹後鉄道宮舞線・宮豊線、山陰線を経由し、約5時間かけて同区間を結ぶ。

■旅館ホテルから40人が表彰
25日、厚生労働省と全国生活衛生同業組合中央会は令和6年度生活衛生功労者表彰式を開催。旅館ホテルからは大田代表19人、理事長表彰21人計40人が受賞した。

11月

■和倉温泉で復興市
能登半島地震で大きな被害を受けた石川県の和倉温泉で3日、和倉復興めぐる市が行われた。各旅館で使われなくなった食器をはじめさまざまな備品を廉価で販売、多くの来場者でにぎわった。

■インバウンド3千万人突破
日本政府観光局が20日に発表した推計値によると、2024年1〜10月累計の訪日外国人旅行者数は、過去最高の3019万人となった。10月は331万人で、1カ月当たりで過去最高を記録。訪日外国人旅行者数の過去最高は19年の3188万人だが、この記録を上回るのは確実。

12月

■伝統的酒造りがユネスコ登録
16日、観光経済新聞社主催の「第38回」に「伝統的酒造り」がユネスコ登録された。1位は22年連続で草津温泉(群馬)、2位は道後温泉(愛媛)、3位は下呂温泉(岐阜)。

■「歌舞伎」和紙「風流踊」などに続く23件目
16日、観光経済新聞社主催の「第38回」に「伝統的酒造り」がユネスコ登録された。1位は22年連続で草津温泉(群馬)、2位は道後温泉(愛媛)、3位は下呂温泉(岐阜)。

12月

■伝統的酒造りがユネスコ登録
16日、観光経済新聞社主催の「第38回」に「伝統的酒造り」がユネスコ登録された。1位は22年連続で草津温泉(群馬)、2位は道後温泉(愛媛)、3位は下呂温泉(岐阜)。

12月

■伝統的酒造りがユネスコ登録
16日、観光経済新聞社主催の「第38回」に「伝統的酒造り」がユネスコ登録された。1位は22年連続で草津温泉(群馬)、2位は道後温泉(愛媛)、3位は下呂温泉(岐阜)。

12月

■伝統的酒造りがユネスコ登録
16日、観光経済新聞社主催の「第38回」に「伝統的酒造り」がユネスコ登録された。1位は22年連続で草津温泉(群馬)、2位は道後温泉(愛媛)、3位は下呂温泉(岐阜)。

12月

■伝統的酒造りがユネスコ登録
16日、観光経済新聞社主催の「第38回」に「伝統的酒造り」がユネスコ登録された。1位は22年連続で草津温泉(群馬)、2位は道後温泉(愛媛)、3位は下呂温泉(岐阜)。